

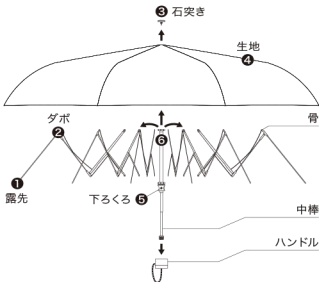
取扱説明書

MODULE UMBRELLA



パーツの交換方法

本製品は「石突き」「生地」「骨」「中棒」「ハンドル」の5つのパーツに分解可能なオリジナル構造です。破損の多いパーツ「生地」「骨(1本から)」「中棒」を購入することで自身で取り換えることができます(パーツは別売です)。



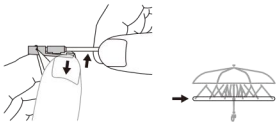
■別売パーツ



■パーツを取り外す場合

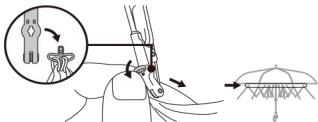
①露先を取り外す(7箇所)

露先の中心あたりを指でつまみ、骨を上押し上げてフックから外します。露先の先端側を取り外します。



②ダボをひねって生地を骨から取り外す(14箇所)

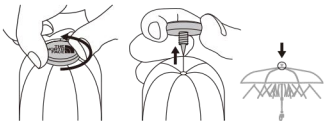
ダボとダボが結合している部分の根本を持ちます。ダボを90度回転させて骨から取り外します。



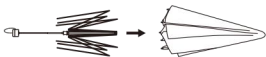
※使用時に簡単に外れないようにきつめに設計しております。

③石突きを取り外す

ぐらつかないように生地の上から中棒をしっかり握り、石突きを反時計回りに回して取り外します。

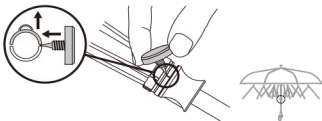


④生地を取り外す



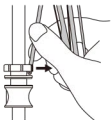
⑤下ろくろのジョイントパーツを外す

ジョイントパーツは半円形状です。パーツの左右どちらかの端に石突きの先端を押し当て、ジョイントパーツを外してください。



⑥骨を中棒から取り外す

骨を取り外すには上下2箇所のフックから取り外します。下側(ジョイントパーツ側)の骨を少し下に押し込み、フックから取り外します。上側(石突き側)の骨を少し上に上げ、フックから取り外します。



〈下側〉



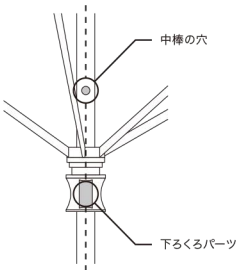
〈上側〉

■ パーツを取り付ける場合

取り付ける際は、手順を逆に行ってください。

※注意点

下ろくろを取り付ける際は、中棒上部の穴と下ろくろパーツの突起をそろえるようにしてください。



■ ハンドル使用方法

ハンドル部のつまみを押し込むことでハンドルのキャップが開きます。内部に傘袋を収納、バッグなどに吊り下げることが可能です。



取扱い上の注意

- 傘を開く際は、2~3回軽く振って生地をほぐしてから開いてください。無理に開こうとすると、生地が絡み、骨折れの原因となります。
- 傘の開閉時及びシャフトの伸縮時には、顔や身体から離して使用してください。
- 周りの人や、ものにあたらないように、周囲の安全を確認してからご使用ください。
- 強風のときは、本製品が破損する恐れがありますので使用しないでください。
- 手元、または骨の先端等が壊れたまま使用しないでください。
- 傘本来の目的以外での使用は止めてください。
- 本製品は、自転車・ベビーカー等と固定する器具に取付けて使用する構造になっておりません。視野の妨げ、事故・破損の原因となる恐れがありますので、絶対に取り付けしないでください。
- ハンドクリームや日焼け止めクリーム等が、本製品の生地、ハンドルの色落ちの原因になる場合があります。
- ご使用後は、本製品を陰干しにして乾いてから、おしまいください。濡れたまま保管しますと、錆の発生や生地の色移りの原因となる場合があります。
- お子様がお使いの際には、保護者の指導の上でご使用ください。

販売元 / 株式会社ゴールドウィン

<http://www.goldwin.co.jp/>
カスタマーサービスセンター ☎0120-307-560